

小岩三中だより

No.1 4月12日

校長 山田 人也

ご進級、ご入学おめでとうございます。

4月9日、満開の桜に祝福されながら、新たな仲間 154 名が入学し、全校生徒 500 名、各学年5クラスの計15クラスで令和6年度の小岩第三中学校がスタートしました。どの学年も「学級開き」に引き続き、班組織・委員、係決めを行い、新しいクラスも完成しました。教科書も配布され、授業も本格的に始まります。どの生徒も、大いに学び、大いに楽しんで、充実した学校生活を送って欲しいと思います。教職員一同、子どもたちが自らの力で考え、その中で目標を設定し、自らの力でその目標に近づくことができるよう、力を合わせて支援をしてまいります。今年度も、保護者、地域の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度の教職員

校長 山田 人也 副校長 久保村 美弥子

◆教務主任 ■生活指導主任 ▲進路指導主任 ★保健給食主任 ◎学年主任

離任された先生方（左側）、着任された先生方（右側）

長い間お世話になりました。そして、これからどうぞよろしくお願いいたします。

◆入学式 在校生歓迎の言葉

暖かい日差しに若葉も青々と茂る季節となりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。皆さんは今日どのような気持ちで小岩三中の門をくぐりましたか？新しい標準服、新しいカバン。何もかにもが新鮮で期待に胸弾む気持ちもあれば、不安な気持ちもあるのではないのでしょうか。私たちが入学した時もそうでした。今日始まったばかりの中学校生活は、小学校とは大きく変わります。第一に中学校では、生徒の自主的な活動が生活の中心になります。小岩三中では八つの委員会と生徒会本部を中心としてそれぞれの役割を果たし、日々の学校生活を支えています。また、部活動も自主的な活動です。先輩とかかわる機会が多くあり、自分の興味のあることや得意なことを、より深めることができます。その選んだ部活動を続けることで、継続する力もつきます。

運動会や学習発表会なども生徒が主体の活動です。多くの行事には生徒が積極的に参加し、運営されています。そのため行事を行うごとに達成感を感じ、学年やクラスの仲間と関係が深まります。二つ目に大きく変わることは学習への向き合い方です。1年に4回の定期考査があります。また考査だけでなく授業にも不安を感じる人が多くいると思います。1回の授業が50分になります。はじめは慣れないと思いますが、一つ一つの授業を真剣に受け、話をしっかりと聴きましょう。まずは当たり前のことを当たり前に行えるように身近なことから行動してください。

このように大きな変化がある中学校生活ですが、あっという間に過ぎていきます。そのため、自分がやりたいと思ったことには積極的に挑戦し、全力で取り組みましょう。ですがその挑戦は成功だけではなく、失敗や困難に直面することもあると思います。その時には先生方や私たち上級生をたよってください。きっと力になってくれるはずです。より良い中学校生活を過ごすために大切なことは、勉強や部活動の両立だけではありません。人への思いやりも大切です。行事では仲間と意見がぶつかることもあり、そこで大事になるのは、人とどう接するかです。自分の意見ばかり主張するのでは良いクラス、良い学校にはなりません。相手を尊重する「思いやり」があってこそ、お互いを理解し合い、成長できるのだと思います。

物事に「全力で取り組む」とことと同様に、「思いやりを大切に」することも先輩方から引き継いできた伝統です。これからの三中の生活で様々なことを経験し、学んでいきますが「全力」、「思いやり」の二つを忘れずに、私たち上級生とともに頑張ってください。

小岩第三中学校の在校生一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。

令和6年4月9日

◆新入生誓いの言葉

春風が心地よい季節になり、私たち新入生は期待と不安を胸に小岩第三中学校の入学式を迎えることができました。

本日は私たちのために、このような素晴らしい式を行っていただき誠にありがとうございます。

私たちは生まれた時から様々な天災や困難とともに過ごしてまいりました。度重なる災害に心を痛める日々、不自由な生活を余儀なくされる期間にも、家族や先生方をはじめとした多くの人に支えていただき、今日ここに立てることを大変感慨深く、そして有り難く思います。

これから始まる中学校生活でも感謝の気持ちを忘れず、勉強はもちろんのこと部活動や委員会活動にも積極的に取り組みます。また、それらの活動を通して関わる多くの人々との出会いを大切にしていきたいと思います。

最後になりますが、校長先生をはじめ先生方、ご来賓の皆様、先輩方、どうぞ私たちをあたたく見守りご指導くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年4月9日

■能登半島地震義援金

生徒会では被災地の支援として、義援金を集める活動を行いました。皆さんの協力のおかげで25,085円を、北小岩コミュニティ会館（江戸川区）を通して被災地へ送ることができました。まだまだ時間がかかりますが、被災地の方々が1日も早く、安心して暮らせるように願っています。

